

人類働態学会 20期 第1回理事会

日時：2008年10月11日（土） 10:00～12:00

場所：筑波大学教育開発国際協力研究センター東京分室 E157

出席：榎原毅、植竹照雄、片岡洵子、岸田孝弥、小木和孝、酒井一博、竹内由利子、城 憲秀  
中田英雄、橋本修左、平野和彦、堀野定雄、松田文子、水野有希、山田有佳倫

配布資料： 資料1 20期第1回理事会次第                   資料4 東南アジア人間工学会について  
              資料2 19期第12回理事会議事録               資料5 IEA Newsletter 8月号  
              資料3 自己評価                                 資料6 IEA Newsletter 9月号

\*\*\*\*\*

会員動向（下記を含め219名）

<退会>

本田孝一（東京急行電鉄（株）メディア事業室）

<入会>

名古屋和茂（横浜 YMCA 学院専門学校作業療法科）

山田真行（順天堂大学スポーツ健康科学研究科）

金山千広（聖和大学短期大学部）

●議事次第

1) 44回大会、夏季研究会

- ・2009年6月12～14日に開催予定。12日は夏季研究会、13、14日は全国大会とする。
- ・夏季研究会は16時半～20時半に開催し、単科女子大学における学生の活躍について見学および討議をする予定。

2) 東日本地方会

- ・共生シンポジウムは11月22日13時～開催し、17時～懇親会とする。
- ・東日本地方会は23日9時半～17時までとし、一般演題のみとする。また、今回は発表奨励賞を出す予定。
- ・地方会の発表に関しては、発表者が非会員であっても、連名者が会員であればよしとし、非会員の発表者には積極的に会員になってもらうよう呼びかける。

3) 40周年記念事業

- ・40周年の体制について、IEA2009（北京）でプレシンポジウムを開催し、2010年の夏を第一候補として40周年のシンポジウムを開催することを検討中。なお、IEA会長と中国人間工学会会長にプレシンポジウムの件を打診する予定。
- ・40周年記念事業のワーキンググループとして、岸田理事、城理事、植竹理事、真家理事の4名をお願いすることとした。

4) 自己評価

- ・総会にて会員17名から意見をもらい、評価のスコアが最も高かったのは国際協力、次いで、国際協力、大会・地方会、JHE・会報・HPであった。評価が低かったのは、会員動向と財政状況であった。

- ・評価に関するコメントを会報やHPに掲載し、次年度以降の取り組みとして、学会HPから評価の入力ができるようにする。

#### 5) Web 管理、編集

- ・メーリングリストのデータ更新をする予定。HPは年末までにはリニューアルを予定しており、掲載する情報（写真）があれば広報へ連絡する。また、学会の動向・関心が確認できるよう、アクセス件数や閲覧先などがわかるシステムを組み込むようにしたい。
- ・広報のサポートとして、平野理事にお願いすることとした。

#### 6) その他

東南アジア人間工学会の解散について（小木理事から）

- ・東南アジア人間工学会は、10月22日に解散し、バンコクで解散集会が行われる。また、国別にASEAN人間工学ネットワークに新たに加盟して、IEAに再加盟することになる。解散集会にはオブザーバーとして、堀野理事が出席する。
- ・人類働態学会の理事会として、ASEAN設立をお祝いするメッセージと、解散決議に対してこれまでJHEの共同刊行したことに感謝するコメントを贈る。

#### ●報告

- ・各担当よりの報告

##### 会長

- ・歴代事務局の早弓氏と小島理事にお願いし、人類働態学会の歴史（沿革）をまとめる。

##### 東日本・共生シンポ

- ・共生シンポは介護と生活助具をテーマに、司会が植竹理事、シンポの狙いを真家理事が話し、関連話題を4題程度お願いし、1時間ぐらいの討議をする予定。

##### 会報

- ・会報に東日本の原稿を掲載する。10月末まで原稿を送ってほしい。

##### 働態研究の方法

- ・原稿は現在59編が集まり、ワーキンググループで練る予定。

##### 財務

- ・全国大会の会費徴収は、未徴収者のみに今週中に発送する予定。
- ・財務は独立させ、財務関係はすべて竹内理事が担当する。

##### 国際交流

- ・IEA2009に働態学会から投稿することを検討。原稿締め切りは11月15日。
- ・国際交流担当として、IEAに向けたワーキンググループを作る。

##### JHE

- ・2008年12月までに37巻2号を出す予定。新しく、中田理事がeditorialを書く。2009年6月には次号を出す予定。
- ・JHEの投稿者の中には、非会員で、当学会で発表していない人が何人もいるため、編集委員の立場として、積極的に会員となり学会発表するよう呼びかける。また、学会員の投稿の呼びかけも行う。
- ・編集幹事として、水野理事にお願いした。

次回の理事会は、12月11日（木）の18時～20時  
積極的に会員になってもらう

以上